



充実新総体よつ葉アリーナ十勝
新たな帯広市総合体育館「よつ葉アリーナ十勝」が10月25日にオープンした。新アリーナは規模も機能も従来より数倍アップし、全国レベルの入場者数やイベントにも対応できる。対面式の大規模な多目的ホールに、西田美知子さんがモデルを務める「カム・トゥルー」のコンサート会場と、2025年のラグビーワールドカップの会場となる。

面影残し新「幸福駅」「恋人の聖地」として有名な帯広市の観光スポット「旧国鉄広尾線幸福駅」は2013年11月にリニューアルした。旧駅舎外壁の半分を新駅舎に使用するなど昔の面影を残した。写真は完成記念セレモニーの様子（2013年11月16日）

新たな歴史を紡ぐ



「帯広の顔」続々と新装

旧ヨーカドーついに再生 旧イトーヨーカドービル周辺の「帯広市西3・9周辺地区第一種市街地再開発事業」は2022年2月末に全ての施設整備が完了した。マンション棟や事務所棟、店舗棟、立体駐車場を合わせて5棟が建設され、まちなかの活性化に期待の声が寄せられている。写真は左奥がマンション棟、左手前が店舗棟、右が事務所棟（2022年3月4日）

開拓140年・市制施行90年を迎える帯広市。総合体育館などの市有施設の新築や旧イトーヨーカドービル周辺の再開発、消防の広域化など、直近10年間で起こった出来事を写真で振り返る。



メニュー豊富に学校給食センター
新たな帯広市学校給食センターが2015年4月に稼働した。食中毒のリスクを分散するため、小・中学校の調理ラインを分離、炊飯室、あえ物室を設けたことで、メニューの種類、品数を充実させることができた。アレルギー食専用の調理室も設置。写真は稼働初日の調理室（2015年4月9日）



空港利用2000万人突破 とちか帯広空港の利用者数が2019年8月に2000万人を突破した。1981年に開港し、96年に500万人、2003年に1000万人に到達。2011年のダブルトラック化（2車線入り）などを背景に東京線の利用者が増加した。写真は2000万人到達のセレモニー（2019年8月26日）

帯広発展に尽力 貢献たたる
功労表彰16人

帯広市は各業界で市の発展に貢献した今年度の市功労者16人を選んだ。特別表彰と昨年度の功労者を合わせ、11月1日の市開拓140年・市制施行90年記念式典で表彰する。※功労区分に続き、受賞者氏名、年齢、過去も含めた主な役職

◇教育文化 酒井 孝子氏 (71) 帯広カトリック ホスピタリティー ホスピタリティー ホスピタリティー ホスピタリティー ◇保健衛生 福澤 秀一氏 (69) 帯広市医師会会長 帯広市医師会会長 ◇保健衛生 池田 明氏 (68) 帯広市医師会副会長 帯広市医師会副会長 ◇社会福祉 鈴木 孝子氏 (82) 帯広市シルバー 連合会会長 帯広市シルバー 連合会会長 ◇社会福祉 畑中 三枝子氏 (74) 帯広市社会福祉協 議会会長 帯広市社会福祉協 議会会長 ◇社会福祉 三好 三枝子氏 (74) 帯広市社会福祉協 議会会長 帯広市社会福祉協 議会会長	◇産業 川田 伸行氏 (70) 帯広商工会議所副 議長 帯広商工会議所副 議長 ◇産業 山田 伸行氏 (63) JABA帯広正統会 会長 JABA帯広正統会 会長 ◇教育文化 中谷 有逸氏 (85) 平塚美術会会 長 平塚美術会会 長 ◇教育文化 小田 豊氏 (75) 帯広市少年少女 連合会会長 帯広市少年少女 連合会会長 ◇教育文化 朝日 照夫氏 (73) 帯広市少年少女 連合会副会長 帯広市少年少女 連合会副会長 ◇教育文化 朝日 照夫氏 (73) 帯広市少年少女 連合会副会長 帯広市少年少女 連合会副会長	◇自治 高橋 裕氏 (84) 帯 広市町内会連合会 会長 帯広市町内会連合 会会長 ◇自治 坂田 裕男氏 (74) 帯広市交通安全推 進協議会会長 帯広市交通安全推 進協議会会長 ◇産業 山田 伸行氏 (70) 帯広商工会議所副 議長 帯広商工会議所副 議長 ◇産業 山田 伸行氏 (70) 帯広商工会議所副 議長 帯広商工会議所副 議長 ◇産業 山田 伸行氏 (70) 帯広商工会議所副 議長 帯広商工会議所副 議長	◇特別功労者表彰 松本 孝子氏 (74) 帯広市社会福祉協 議会会長 帯広市社会福祉協 議会会長 ◇特別功労者表彰 松本 孝子氏 (74) 帯広市社会福祉協 議会会長 帯広市社会福祉協 議会会長 ◇特別功労者表彰 松本 孝子氏 (74) 帯広市社会福祉協 議会会長 帯広市社会福祉協 議会会長 ◇特別功労者表彰 松本 孝子氏 (74) 帯広市社会福祉協 議会会長 帯広市社会福祉協 議会会長
--	--	--	---

明治				
1883	依田池庵率いる晩秋社が入植			
1892	三等湯田町、帯広市郵便役所開設			
1894	河内外、郡各戸長役所開設			
1895	北海道庁治監十勝分監開庁			
1896	帯広専修小学校開校			
1897	河内外、郡役所を下帯広村に置く			
1899	河内支庁、下帯広警察署開庁			
1900	釧路区に帯広出張所開庁			
1905	帯広、釧路間鉄道開通、帯広駅開設			
1911	帯広、旭川間鉄道開通			
1915	一級市帯広市制施行、初代帯広町長は奥野貞吉、十勝公会堂落成			
1925	緑ヶ丘、土岐間鉄道開通			
1932	帯広市立第一市場完成、晩秋社解散、広屋線鉄道を廃止			
1933	道内全道目の市制施行、初代市役所に渡部守治氏、天皇行幸			
1936	帯広商工会議所設立			
1939	帯広高嶺獣医学校開校			
1941	第2代市長に橋本東一氏			
1942	帯広で空襲、終戦			
1946	第3代市長に奥野小四郎氏			
1947	第4代市長に佐藤竜太氏			
1950	警察予備隊帯広部隊創設			
1952	平和博覧会開催			
1954	天皇皇后行幸			
1955	第5代市長に吉村博氏			
1957	川西村、大正村、帯広市に合併			
1964	帯広空港開港			
1966	大分市、観光文化姉妹都市提携			
1968	大分市、ワド市と国際姉妹都市提携			
1974	第6代市長に田本憲吉氏			
1978	松崎町、開拓姉妹都市提携			
1980	広小路1ヶ所、完成			
1981	新帯広空港開港、国鉄石勝線開業			
1982	開拓100年、北方園農林博覧会十勝博覧会			
平成				
1990	第7代市長に高橋健夫氏			
1991	平原大橋、愛国大橋開通			
1992	市役所新庁舎完成			
1996	鉄道高嶺開通、新駅供用開始、新十勝橋開通			
1998	中国朝市と国際友好姉妹都市提携			
2000	第8代市長に砂川敏之氏			
2002	とちぎ青空国体開催、皇太子行啓			
2006	新図書館オープン			
2009	米国デリン市と国際姉妹都市提携			
2010	帯広の森屋インスピートスクート場、明海北海道100年			
2011	第9代市長に米沢則孝氏			
2016	道東自動車道帯広・札幌間全線開通			
2019	十勝市町村が北海道「コンプレックス国際戦略特区」に指定			
令和				
2018	とちぎ広域消防局業務開始			
2020	胆振東部地震で全域停電			
2021	新総合体育館（こけり）オープン			
2022	人口、釧路市を上回り、道内5位に浮上			
2024	大空学園養育学校開校			
2025	開拓140年、市制施行99年記念式典			